

2021年3月期 第2四半期決算概要

2020年11月12日

会 社 名 ソニー損害保険株式会社

(URL <https://www.sonysonpo.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 丹羽 淳雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 村上 敏也 TEL (03) 5744-0320

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期 (中間期) の業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 9月中間期	64,439	8.7	10,497	81.9	7,562	84.0
2019年 9月中間期	59,307	4.9	5,770	5.9	4,111	5.6

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
2020年 9月中間期	18,907	21	—	—
2019年 9月中間期	10,277	90	—	—

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2020年 9月中間期	245,610	42,624	17.4	106,561	04
2020年 3月期	234,870	37,785	16.1	94,463	01

(参考) 自己資本 2020年9月中間期 42,624百万円 2020年3月期 37,785百万円

2. その他

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- | | | |
|-----------------|---------------------|---------------------|
| ① 期末発行済株式数 | 2020年9月中間期 400,000株 | 2020年3月期 400,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年9月中間期 一株 | 2020年3月期 一株 |
| ③ 期中平均株式数 (中間期) | 2020年9月中間期 400,000株 | 2019年9月中間期 400,000株 |

1. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	28,671	28,969
コールローン	10,000	20,000
有価証券	147,813	150,382
有形固定資産	1,266	1,582
無形固定資産	14,845	15,100
その他資産	19,884	16,803
未収金	12,307	9,564
その他の資産	7,576	7,239
繰延税金資産	12,388	12,771
資産の部合計	234,870	245,610
負債の部		
保険契約準備金	179,511	186,068
支払備金	40,354	38,175
責任準備金	139,157	147,893
その他負債	14,101	13,356
未払法人税等	1,808	3,717
その他の負債	12,292	9,639
退職給付引当金	1,972	2,086
賞与引当金	1,231	1,190
特別法上の準備金	268	283
価格変動準備金	268	283
負債の部合計	197,085	202,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	3,389	3,389
利益剰余金	13,768	18,425
株主資本合計	37,158	41,815
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	626	808
評価・換算差額等合計	626	808
純資産の部合計	37,785	42,624
負債及び純資産の部合計	234,870	245,610

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	（自 至	2019年4月1日 2019年9月30日）	（自 至	2020年4月1日 2020年9月30日）
経常収益		60,672		67,310
保険引受収益		59,346		66,658
（うち正味収入保険料）		59,307		64,439
（うち積立保険料等運用益）		38		40
（うち支払備金戻入額）		-		2,179
資産運用収益		1,302		609
（うち利息及び配当金収入）		668		649
（うち有価証券売却益）		672		0
（うち積立保険料等運用益振替）	△	38	△	40
その他経常収益		23		42
経常費用		54,901		56,812
保険引受費用		40,535		40,925
（うち正味支払保険金）		28,821		26,612
（うち損害調査費）		4,269		4,605
（うち諸手数料及び集金費）		834		971
（うち支払備金繰入額）		483		-
（うち責任準備金繰入額）		6,127		8,735
営業費及び一般管理費		14,363		15,883
その他経常費用		2		3
経常利益		5,770		10,497
特別利益		-		-
特別損失		33		15
固定資産処分損		18		0
特別法上の準備金繰入額		15		15
価格変動準備金繰入額		15		15
税引前中間純利益		5,736		10,482
法人税及び住民税		2,039		3,373
法人税等調整額	△	413	△	453
法人税等合計		1,625		2,919
中間純利益		4,111		7,562

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	20,000	3,389	3,389	1,092	9,367	10,460	33,849
当中間期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	500	△ 3,000	△ 2,500	△ 2,500
中間純利益	—	—	—	—	4,111	4,111	4,111
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	—	—	500	1,111	1,611	1,611
当中間期末残高	20,000	3,389	3,389	1,592	10,478	12,071	35,460

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	949	949	34,798
当中間期変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 2,500
中間純利益	—	—	4,111
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	△ 89	△ 89	△ 89
当中間期変動額合計	△ 89	△ 89	1,521
当中間期末残高	859	859	36,320

当中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	20,000	3,389	3,389	1,592	12,176	13,768	37,158
当中間期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	581	△ 3,487	△ 2,906	△ 2,906
中間純利益	—	—	—	—	7,562	7,562	7,562
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	—	—	581	4,075	4,656	4,656
当中間期末残高	20,000	3,389	3,389	2,174	16,251	18,425	41,815

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	626	626	37,785
当中間期変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 2,906
中間純利益	—	—	7,562
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	182	182	182
当中間期変動額合計	182	182	4,839
当中間期末残高	808	808	42,624

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自	2019年4月1日	(自	2020年4月1日
	至	2019年9月30日)	至	2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間純利益 (△は損失)		5,736		10,482
減価償却費		1,193		1,437
支払備金の増減額 (△は減少)		483	△	2,179
責任準備金の増減額 (△は減少)		6,127		8,735
退職給付引当金の増減額 (△は減少)		23		114
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△	25	△	40
価格変動準備金の増減額 (△は減少)		15		15
利息及び配当金収入	△	668	△	649
有価証券関係損益 (△は益)	△	672	△	0
有形固定資産関係損益 (△は益)		18		0
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)		2,132		3,071
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	△	2,364	△	1,889
小計		12,000		19,098
利息及び配当金の受取額		877		822
法人税等の支払額	△	1,633	△	1,477
営業活動によるキャッシュ・フロー		11,245		18,443
投資活動によるキャッシュ・フロー				
コールローンの純増減額 (△は増加)		-	△	10,000
有価証券の取得による支出	△	8,064	△	12,016
有価証券の売却・償還による収入		13,071		9,539
資産運用活動計		5,007	△	12,477
営業活動及び資産運用活動計		16,252		5,965
有形固定資産の取得による支出	△	232	△	332
その他	△	2,273	△	2,427
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,501	△	15,238
財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額	△	2,500	△	2,906
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	2,500	△	2,906
現金及び現金同等物に係る換算差額		-		-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		11,246		298
現金及び現金同等物の期首残高		20,043		28,671
現金及び現金同等物の中間期末残高		31,290		28,969

2. その他情報

損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

期 別 科 目		前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		59,096	64,589	5,493	9.3%
(元受正味保険料)		(59,096)	(64,589)	(5,493)	(9.3)
経	保険引受収益	59,346	66,658	7,312	12.3
	(うち正味収入保険料)	(59,307)	(64,439)	(5,131)	(8.7)
常	保険引受費用	40,535	40,925	389	1.0
	(うち正味支払保険金)	(28,821)	(26,612)	(△2,208)	(△7.7)
	(うち損害調査費)	(4,269)	(4,605)	(336)	(7.9)
	(うち諸手数料及び集金費)	(834)	(971)	(137)	(16.4)
損	資産運用収益	1,302	609	△692	△53.2
	(うち利息及び配当金収入)	(668)	(649)	(△18)	(△2.8)
	(うち有価証券売却益)	(672)	(0)	(△672)	(△100.0)
益	資産運用費用	—	—	—	—
	営業費及び一般管理費	14,363	15,883	1,520	10.6
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)		(14,325)	(15,855)	(1,529)	(10.7)
その他経常損益		20	38	17	86.5
益	経常利益	5,770	10,497	4,727	81.9
	(保険引受利益)	(4,484)	(9,877)	(5,392)	(120.3)
特別損益	特別利益	—	—	—	—
	特別損失	33	15	△18	△55.2
	特別損益	△33	△15	18	—
税引前中間純利益		5,736	10,482	4,745	82.7
法人税及び住民税		2,039	3,373	1,334	65.5
法人税等調整額		△413	△453	△40	—
法人税等合計		1,625	2,919	1,294	79.6
中間純利益		4,111	7,562	3,451	84.0
諸比率	正味損害率	55.8%	48.4%		
	正味事業費率	25.6%	26.1%		
修正経常利益		7,683	12,739	5,056	65.8
E.I. 損害率		60.6%	49.5%		

- (注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。
2. 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
3. 正味事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
4. 修正経常利益 = 経常利益 + 異常危険準備金繰入額※
 ※異常危険準備金戻入の場合は、「異常危険準備金繰入額」はマイナスとなります。
5. E.I. 損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料 × 100
 なお、地震保険および自動車損害賠償責任保険を除いております。

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

種目	期別	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)			当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		
		金額	構成比	増減率	金額	構成比	増減率
火災		819	1.4	645.0	2,115	3.3	158.0
海上		—	—	—	—	—	—
傷害		4,637	7.8	6.3	4,464	6.9	△ 3.7
自動車		53,638	90.8	4.2	58,009	89.8	8.1
自動車損害賠償責任		—	—	—	—	—	—
合計		59,096	100.0	5.6	64,589	100.0	9.3

正味収入保険料

(単位：百万円)

種目	期別	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)			当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		
		金額	構成比	増減率	金額	構成比	増減率
火災		449	0.8	5,023.9	1,227	1.9	173.0
海上		0	0.0	—	0	0.0	136.7
傷害		4,502	7.6	1.4	4,606	7.1	2.3
自動車		53,491	90.2	4.2	57,829	89.7	8.1
自動車損害賠償責任		863	1.5	17.7	775	1.2	△ 10.1
合計		59,307	100.0	4.9	64,439	100.0	8.7

正味支払保険金

(単位：百万円)

種目	期別	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)			当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		
		金額	増減率	正味損害率	金額	増減率	正味損害率
火災		9	131.2	7.8	65	620.8	8.8
海上		△ 3	△ 266.5	—	0	—	29.2
傷害		1,559	11.2	37.8	1,524	△ 2.3	36.8
自動車		26,595	7.5	57.4	24,420	△ 8.2	49.8
自動車損害賠償責任		660	△ 1.6	76.6	602	△ 8.8	77.7
合計		28,821	7.4	55.8	26,612	△ 7.7	48.4

リスク管理債権

該当事項はありません。

有価証券関係

1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (2020年3月31日)			当中間会計期間 (2020年9月30日)		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照 表計上額を超え るもの	公 社 債	74,587	97,506	22,918	70,673	89,900	19,226
	外 国 証 券	98	104	6	98	103	5
	小 計	74,685	97,611	22,925	70,771	90,004	19,232
時価が貸借対照 表計上額を超え ないもの	公 社 債	3,628	3,555	△ 72	6,091	5,737	△ 354
	小 計	3,628	3,555	△ 72	6,091	5,737	△ 354
合 計		78,314	101,167	22,852	76,863	95,741	18,877

2. その他有価証券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (2020年3月31日)			当中間会計期間 (2020年9月30日)		
		貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	公 社 債	21,819	21,796	23	27,175	27,153	21
	株 式	1,194	202	991	1,423	202	1,220
	小 計	23,014	21,998	1,015	28,598	27,355	1,242
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	公 社 債	45,029	45,124	△ 95	43,648	43,734	△ 86
	外 国 証 券	1,455	1,505	△ 49	1,271	1,304	△ 32
	小 計	46,485	46,630	△ 144	44,920	45,039	△ 118
合 計		69,499	68,628	870	73,518	72,394	1,123

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	66,674	77,649
資本金又は基金等	34,252	40,362
価格変動準備金	268	283
危険準備金	131	135
異常危険準備金	27,860	30,101
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	783	1,011
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	3,379	5,755
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$	15,286	15,781
一般保険リスク (R ₁)	13,711	14,092
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	0	0
予定利率リスク (R ₃)	132	137
資産運用リスク (R ₄)	1,829	1,875
経営管理リスク (R ₅)	335	346
巨大災害リスク (R ₆)	1,100	1,200
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	872.3 %	984.0 %

注. 「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条（単体ソルベンシー・マージン）および第87条（単体リスク）ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」（上表の(B)）に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A)）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（上表の(C)）であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ①保険引受上の危険（一般保険リスク）
（第三分野保険の保険リスク）：保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く）
 - ②予定利率上の危険（予定利率リスク）：実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③資産運用上の危険（資産運用リスク）：保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④経営管理上の危険（経営管理リスク）：業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤巨大災害に係る危険（巨大災害リスク）：通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、損害保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。